

# 業務・システム最適化技法研修

～ 業務・システム最適化技法を活用した業務改革について ～

政府調達される情報システムの企画段階で、統一的手法として導入されている最適化技法を、実際にドキュメントを作成しながら学習します。

「業務・システム最適化指針」(ガイドライン)を理解し、活用できるようにするために、事例を解きながら進めます。事例の演習は、参加者が将来自らの業務・システムの最適化計画のリーダーをする、又はリーダーを支援して計画を推進するSEができることを目標に「手法の背景にある考え方」「グループ作業の指導方法」を同時に学習します。

**日時** 平成25年 3月5日(火)～3月6日(水) 2日間 10:00～16:00

**会場** 静岡市産学交流センター(B-nest) 演習室1  
(静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート7階)

**定員** 15名(先着順)

**対象者** 情報産業協会会員(特に、業務改革コンサルおよびシステム設計担当者)

**前提条件** 特になし(営業SE経験者であれば尚可)

**参加費** 1社5,000円(消費税込み)(1社3名まで)  
※参加者は研修当日、会場にてお支払いください

**備考** ITコーディネーター資格者には資格更新条件に関する運用ガイドラインに準じ、各日5時間(4時間1ポイント相当、上限なし)分を付与します。

**【講師紹介】** 新都心ねっと株式会社 <http://www.shintoshin.net> 大橋 楷一郎 氏(シニア・コンサルタント)

NTT(電電公社)電気通信研究所にて、オペレーティング・システムの研究開発、政府情報システムへの導入SEに従事。SI企業を経て、平成15年から23年迄、新都心ねっと(株)による総務省行政管理局電子政府構築支援室の電子政府構築支援業務に従事。最適化ガイドラインの作成・改定、最適化計画書・EAドキュメント・調達仕様書などの確認支援、政府職員へのEA研修などを実施。

## 【研修概要】

1日目 (3月5日)	2日目 (3月6日)
<ul style="list-style-type: none"><li>・最適化技法導入の背景</li><li>・業務と情報システムの関係</li><li>・機能分析1(課題:DMMの作成)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・機能分析2(課題:DFDの作成)</li><li>・情報分析(課題:クラス図の作成)</li><li>・最適化と要件定義の関係</li></ul>

## 【問い合わせ先】

NPO法人 静岡情報産業協会

TEL/FAX : 054-255-1621 E-Mail : mail@siia.or.jp